

苦小牧市長 岩倉博文 様

住民組織活動の推進に関する

要 望 書

苦小牧市町内会連合会



令和 3 年度 住民組織活動の推進に関する要望について

苫小牧市におかれましては、これまで町内会活動の推進及び地域課題の解決に向けた要望に対し、多くの取組を頂いておりますことに、厚くお礼申し上げます。

本会と致しましても、こうした市の理解や取組に対し、より効果的な町内会運営を目指さなければならないものと受け止めております。

苫小牧市では、「協働のまちづくり」に向け、様々な施策立案に取組んでおられますが、本会と致しましても地域の意見をまとめ、より良いまちづくりに協力をしていく責務を感じております。

今後におきましても、より一層のご理解、ご支援を賜りたく「令和 3 年度 住民組織活動の推進に関する要望書」を提出させていただきます。

これらの要望につきましては、本会と致しましても運営の充実とあわせ、事業の拡充、発展に向け努めて参りますが、苫小牧市におかれましても各視点から、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 2 年 11 月 12 日

苫小牧市長 岩倉博文 様

苫小牧市町内会連合会
会長 谷岡裕司

要望 1 『協働のまちづくり』について

これまで多くの要望をさせていただきましたが、町内会と行政による「協働のまちづくり」に向け、要望させていただきます。

市民との協働のまちづくりに向けましては、市が設置する多くの審議会や協議会、実行委員会等に地域代表として本会役員が参画しています。

一方、本会では、組織運営に関する基盤強化と地域や単位町内会が抱える様々な課題解決や隣接する町内会相互の連携強化に向け、今年度より『町連プロック会議』を設置し取組むこととしています。

今後のまちづくり、地域づくりにおける様々な地域課題の解決や各種行政施策の実現に向けて、本会理事会やプロック会議を構成する町内会と行政担当職員が必要に応じて意見交換や協議の場を持ちながら地域づくりを進めていく事を要望します。

要望 2 『交通安全対策』について

様々な地域環境の変化により新たに発生している交通渋滞や混雑状況について地域の声を聞いていただき、今後における市の対策や取組について要望させていただきます。

(1) 地域環境の変化と交通安全対策

- ア 『マックスバリュ日新店』、『トライアル吉小牧西店』などの大型商業施設の新設による渋滞や混雑と周辺住民の安全確保への対策
- イ 松風町で見られる介護福祉施設の新設や見山橋の橋梁整備による交通量や車両の流れの変化への対応
- ウ 北光町などの開発行為による新興住宅地に規制標識の設置と啓発対策

(2) 道道双葉三条通り中央分離帯の雑草、樹木の繁茂と交通安全対策

改善に向けては、様々な課題はあると思いますが、市として道路管理者に対し改善に向けた要望をお願いします。

(3) 道央道苫小牧中央インターチェンジの開通と交通安全対策

- ア 苫小牧中央インターチェンジの開通による車両の流れの変化や交通量の増大などの認識と新たな対策の必要性
- イ 観光シーズンやお盆時期などにおける新たな交通規制の在り方
- ウ 周辺地域(町内会)への新たな安全対策に関する周知の必要性と対応

要望 3 『防災対策』について

毎年、全国で発生している暴風雨等による甚大な災害は、本市においても例外ではなく、多くの災害事例を参考にした備えとコロナ禍による避難所の感染対策が急務になっています。

これら災害と備えについて要望をします。

(1) 避難所機能（一部継続要望）

- ア コロナ禍を見据え、災害時に必要とされる備蓄品の確保整備（市内全域）
- イ コロナ禍を踏まえた避難所の収容人員の計画見直しの必要性
- ウ 町内会館の避難所機能と体制整備の取組
- エ 災害事例別の避難所の役割りと機能表示

(2) 内閣府で示す「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震」を見据えたハザードマップの見直し

(3) 現実的な避難行動の課題と対策

- ア 桜坂町など高台地域への車両による避難行動と車両対策
- イ JR室蘭本線の踏切及び国道横断と避難行動対策

(4) 苫小牧川の水草の草取りと樹木の伐採

要望 4 『町内会活動の推進とまちづくり』について

町内会運営と諸活動に関しては、これまででも要望をさせていただき、多くの課題について取り組んでいただいているものと認識しています。

本要望に関しましては、難しい環境の中で取組む町内会の窮状をご理解いただき、継続的要望と地域が抱える課題に関し要望させていただきます。

(1) 町内会活動の推進

ア 街路灯の設置、交換費用に対する市補助金の補助率見直しの再考

イ 会員減少による町内会運営の救済対策について

(2) 錦岡鉄北地区のまちづくりと市の分譲地の利活用について

「錦西ニュータウン」の分譲宅地は、売れ残りによる空き地が目立つことから、これらの空き地の利活用に向けて、市による低所得者の高齢者介護保健施設の設置なども一つの方策ではないかと考えます。

ア 錦西ニュータウン分譲地の売却状況と今後の利活用

イ 当該分譲地区内における福祉施設等の設置の可否

ウ 市による低所得者向けの高齢者介護保健施設の設置に関する考え方

(3) 市民と共に考える公共施設づくりについて

本市では、教育・文化・体育などの様々な分野で利用できる多くの公共施設に恵まれ、多くの市民が余暇活動や生涯学習活動に利用しているものと認識しています。

しかし、これらの施設は老朽化が進み、今後の公共施設の在り方等について「公共施設白書」や「公共施設の適正配置基本計画」が示されています。

その中では「市民と共に考える公共施設」という基本理念が示されており、新たな取組に期待をしています。

本会では、町内会活動の拠点となる町内会館の新たな在り方について、『町内会』や『地区社協』、『地区民協』そして『行政』などが連携

と情報共有を図り、活動の充実を目指した活動拠点となる『(仮称)地区連合町内会館』の可能性について検討していきたいと考えています。

将来に向けて、持続可能な町内会活動の取組の一つとして、活動拠点となる新たな施設づくりに向け、実現性の可否も含め、本会やブロック会議と行政担当職員の意見交換をはじめ協議、検討をさせていただくことを要望します。

組織や機関会員（1）

本会の主な事業活動を企画開催する「地区開発会議」、見附の市内地元の方々の意見を収集する「地区開発会議」、下

アスレチック施設の整備計画の審議会（2）

年間開催する「地区開発会議」、地区開発会議でマネーを活用した各種活動の実施（3）

地区開発会議で実施する各種活動の実施（4）

アスレチック施設の整備計画の審議会（5）

地区開発会議で実施する各種活動の実施（6）

地区開発会議で実施する各種活動の実施（7）

地区開発会議で実施する各種活動の実施（8）

地区開発会議で実施する各種活動の実施（9）

住民組織活動の推進に関する 要望書

【補足及び追加要望】

【補足】

◎ 要望 2 『交通安全対策 (1) 地域環境の変化と交通安全対策』について

① 現在、新たな介護施設が建築されているが、施設が完成すると見山橋を通過する道路の交通量が今まで以上に増加することが予想されます。

見山橋から道道方面に向かう道路は、公園やこども園に面していることから、子どもが交通事故に巻き込まれることが心配されます。

車数が増え続ける道路が安全な道路であり続けるためにはどうするべきかに検討してほしい。 (見山・北光ブロック)

② 新たに施設ができると車の往来が激しくなることから、通学生の交通安全策を考えてほしい。 (見山・北光ブロック)

③ 新しい家の建設が進んでいることから、一時停止の標識の設置をお願いしているが実現していない。 (見山・北光ブロック)

◎ 要望 3 『防災対策 (1) 避難所機能』について

① コロナ禍の終息が見通せない中、早急に避難所の備蓄品として、マスクや消毒液等の追加整備を要望します。

また、コロナ禍により、避難所の定員制限や、自宅待機・自家用車避難の考え方なども予想されますが、今後の避難計画の見直しについて、時期を含めての考えをお聞かせ下さい。 (日新・しらかばブロック)

② 以前の集中豪雨時、有珠の沢地区の土砂崩れ危険の為、一時的に避難所として、町内会館が利用されたと記憶しております。

平成30年度要望書、危機管理室の回答では、様々な災害に対応できるよう、町内会との連携を図り指定避難所のほかに町内会館を避難所として開設できるような体制を構築してまいりたいと考えております。との回答があ

ります。その後、どのような体制を構築されたのかお聞かせ下さい。

また、複数の町内会長さんから、地域住民の多くは、まずは会館に避難するとの考え方の方が多いとの意見がありました。各町内会館に災害情報発信拠点としての役割を持たせ、災害事例別に避難所の場所を理解し易いような目立つ看板等で、掲示する必要があると考えますが、ご見解をお聞かせお願いします。

(日新・しらかばブロック)

◎ 要望 3 『防災対策 (2) ハザードマップの見直し』について

① 4月に内閣府が千島・日本海溝沿いにマグニチュード9クラスの巨大地震による津波想定を公表しました。

西部地区には圧倒的に公共施設が少なく、多階建ての建物もあまりなく垂直避難するにも対象になる建物が学校しかありません。

国や道の具体的な対策を待ってからではなく、出来るところから早急に対策に取り組むべきと思います。

「ハザードマップの作成」について、市民に周知徹底させるには時間が必要であり、作成が急がれる。

(錦岡ブロック)

◎ 要望 3 『防災対策 (3) 現実的な避難行動の課題と対策』について

① 最近の例では胆振東部地震発生時に、桜坂町に避難される車が押し寄せた。町内会としてどのような対応が考えられるか。

また、町内の公園等に一時的に車が駐車出来るような整備も必要なのか。

(日新・しらかばブロック)

② JR錦岡駅ホーム出入口・こ線橋を南側にも出来ないか。

また、踏切は小糸魚川以西に7か所あり、緊急時の遮断機の扱いなどがアナウンス不足ではないか。

室蘭本線以南の地区住民が避難するのに困難が予想され、改善が求められます。

(錦岡ブロック)

③ 鉄南西部地区(有明・糸井地区)は、海浜地区及び海岸隣接地域と近接し、さらに国道36号線やJR室蘭本線が地域内を通っている。

本地区住民の一部は、地震、津波、暴風雨による高波、豪雨等の災害発生時において、国道36号線やJR室蘭本線を渡る避難行動が生じる。

災害時には、国道の通行やJR室蘭本線の踏切閉鎖等、避難行動に大きな影響を与えるのではないかと思われる。

こうした災害時における主要な交通網に関する対策と住民の避難行動の在り方について北海道開発局やJR北海道とどのような協議、対策が行われているのか。

地域住民に対し、それら情報のアナウンスが少ないと感じる。

(鉄南ブロック)

◎ 要望 4 『町内会活動の推進とまちづくり (1) 町内会活動の推進』について

① 町内会の町内会加入については、近年低下傾向にあります。

特に、アパートはほとんどが未加入で、さらに、ここ数年、建築ラッシュが続いているが、新築住宅の加入率は50%以下となっています。

住宅の建設等に伴い、街路灯の新設も毎年行っており、未加入の場所への設置についても、防犯対策上は、望ましいところではありますが、会費を投入しなければならないことから、抵抗感が強いのも現状です。

したがって、こうした場所への設置については、市の補助率アップをお願いいたします。

(錦岡ブロック)

② 町内会活動が、会員減少・高齢化で大きな支障になっている。吸収合併案等が会議の机上に乗るようになったが、規模は小さくとも今までの町内会活動が出来るような救済策があれば利用することを考えたい。

(錦岡ブロック)

【追加要望】

- ① 空き家対策として、解体費用の助成制度が報道されておりました。しらかば地区を含む周辺地域は空き家が目立っており、町内会役員に、空き家周辺住民から庭木の剪定や草刈をして下さい。との苦情が複数入っています。 苦情処理の解消方法の分かりやすいマニアルを作成し市民にPRをお願いします。 (日新・しらかばブロック)
- ② 今年度から防犯カメラ設置5ヶ年計画があるそうですが、設置場所を含めた計画の開示が可能であればお願いします。各町内会としては、設置ヶ所を参考に独自の防犯対策を検討する資料にしたいのでお願いします。 (日新・しらかばブロック)
- ③ しらかば地区に道職員住宅があります。空き家状態が続いているので、周辺空き地の定期的な草刈と防犯対策の徹底をお願いします。また、今後の解体計画や再利用計画があれば、近隣地域に開示をお願いします。 (日新・しらかばブロック)
- ④ 6年前からアパートの住民に町内会に加入してもらうため家主に協力をいただいているが、大手の場合は、何回頼んでも相手してくれない。また、会社に出向き、家賃の中に町内会費を含めてほしいと頼んでも、対応は営業の人ばかりで回答がもらえない状況です。要望の一つとして、アパート世帯への加入促進について、方策をお願いしたい。 (見山・北光ブロック)
- ⑤ アパート等はほとんど入会しないなかで、市として管理会社に強く働きかけて、入会を促進するような形にして頂きたい。 (沼ノ端ブロック)
- ⑥ 明徳四丁目の町内の中央に位置し、平成初めのころ廃業撤去した「豊月ストアー」の用地内にある道路際の大木2本が剪定もされず、秋・冬の落ち葉の始末もされず近隣の住民に迷惑を与えております。

以前に住宅課の方に処分を打診してみましたが、豊月に要請してみると云うものの、無理のようで回答は有りません。

この樹木は、かつて当土地造成の際に植樹された中の2本であり、この木まで豊月に土地売却の際に付属していたものと思います。

改めて、この2本の大木の処分につき検討していただきたく要請します。

(錦岡ブロック)

⑦ L E Dの交換は10年経過後、各町内会の負担で行うことになっているが、昨今の財政が硬直化してきつつある中で、かなり高い負担がかかります。他の町内会行事に支障をきたすのではないか。10年後においても市の補助により設置できるようお願いしたい。

現在積み立てている町内会は、少なく、積み立てる余裕がない。

(沼ノ端ブロック)

⑧ 町内会では、会報をはじめ各種印刷物が大量に印刷されている。

これら印刷の多くは複写機(コピー機)を利用しているが、コピー機のリース料金が高く、町内会での使用料が大きな負担になっている。

こうしたことから、幾つかの町内会が共用で印刷機を利用する効率的、有効的な負担軽減につながることから、可能な印刷機の設置場所を含め、その利用方法等について検討いただきたい。

(沼ノ端ブロック)

